

◇ 網掛け部分のご意見は、市全体としての説明・取組を期待するご意見です。

【西脇地区】 令和3年8月6日（金） 場所 センティア西脇 参加者数…10名

No	質問・意見
01	昨年度生まれた0歳児の人数198名に驚く。新型コロナの影響があると感じている。結婚自体が減ってきていると感じている。
02	地元の西脇小・西脇中の児童生徒数減少は理解している。少子化は全国的な現象であり、今後も続くと考えている。
03	児童数が減少すると、クラスに気の合う友だちがいるかどうか気になる。クラスにある程度の人数（20名～25名程度）は必要である。
04	クラスの間関係を考えると、1学級25人は少ないかもしれない。もう少し多い方が良い。
05	クラス替えのできない学校が増えると、子どもがうまく学校生活を送ることができるか不安になる。
06	適正な学級規模は、1学級20名前半がベストではないか。現在の学習内容を考えると、30名を超えると適正とは言えないと思う。
07	「横の集団規模」という考え方は分かるが、「縦の集団規模」という考え方が分かりにくい。
08	西脇小と日野小の合併はあるのでしょうか。合併された場合のメリット・デメリットをどう考えているのか。また、デメリットを減らす方策をどう考えているのか。
09	西脇中学校区の問題については、検討委員会委員のどの方に伝えれば協議してもえられるのか。

【津万地区】 令和3年7月31日（土） 場所 大野隣保館 参加者数…16名

No	質問・意見
01	教育委員会というより、西脇市として若い人が住みたいと思える町、若い人が住みやすい町づくりを目指すことが大切。市として将来どうするかを示して、検討することなどをやって欲しい。
02	津万地区に企業誘致の話もあったが、どうすべきか。津万地区も農業だけでは難しくなる。市としても考えてほしい。
03	学級の適正規模はどの程度の児童生徒数なのか。1学級を35人にするために合併するのか。
04	子どもたちが少人数で学ぶことと、多人数で学ぶこととは、どちらの学習環境が良いのか。
05	昔は、6クラスで45人学級。多人数の中でいろいろな経験を積むことが子どもの育成に繋がる。人間関係を構築するのは多人数のほうが良い。学校は、地域人材も活用すべきではないですか。
06	35人学級を考えた場合、単純に小学校何校、中学校何校ぐらいになるのか。0歳児が中学校になった時には、何校になるのか。
07	西脇小・西脇中は無くならないと思っておられる方が津万地区には多いと思うが、検討会議ではそういう前提条件はない。各地区でも検討を進めるべきである。
08	運動会・体育大会は人数が少ないとできないこともある。どの位の人数が良いと思われるか教えて欲しい。
09	子どもの人数も大切だが、先生の人数も大切。子どもへの目が行き届くようにして欲しい。

【日野地区】 令和3年7月23日（金） 場所 サンパル日野 参加者数…37名

No	質問・意見
01	市の人口減少をどのように捉えているのか。自然現象か努力不足による減少なのか。
02	明石市が子育て政策により人口増加策をとっている。西脇市はどのような対策を市としてとるのか。
03	小学校の教科担任制についてのデメリットはないか。先生が変わればいじめが心配。仲間づくりは大丈夫なのか。
04	GIGAスクール構想を進める場合、タブレット操作や理解において落ちこぼれが出るのではないか。指導補助についてはどうなっているか。
05	今日の現状説明会に参加して良かった。もっと多くの方が参加できるよう工夫するべきではないか。
06	児童数・生徒数がここまで減っていることを知らなかった。現状を知ってもらうことが大切である。
07	デジタルを通した授業も大切だが、デジタルを通さなくても自分の意見を言える力が大切ではないのか。
08	今後の教育を考えると、児童生徒数が多すぎる学校や少なすぎる学校に課題が多い。中間規模の学校が大切ではないか。
09	「児童数・生徒数の減少」から「学習環境規模」を考えるという議論ではなく、これからの子どもをどう育てるのか、ふるさとを愛する子どもを育てるためにこれからの教育をどうするのかを議論してもらいたい。
10	思っていた内容とは異なっていた。西小と日小の合併はあるのか、どの学校をくっつけたり離したりという具体的な議論を知りたい。

【重春地区】 令和3年7月30日（金） 茜が丘複合施設みらいえ 参加者数…20名

No	質問・意見
01	市として、人口増加策をどのように考えているのか。他市町のように子育て政策に力を入れて工夫している市もあるが西脇市はどうか。
02	学校の再編を考えると、スクールバスや市のバス等の交通網の整備はどうなるのか。
03	何が基準で校区が決められているのか。校区のスクラップアンドビルドは可能なのか。
04	校区外通学の制度とはどのような制度か。
05	市内で校区を飛び越えて通学できる制度を設けることは可能か。
06	学校の選択制について、どのように考えているのか。
07	何故、高田井町の方は歴史的に西脇中学校と西脇南中学校を選べるのか。
08	小学校単位で校区を考えるのもよいが、少子化の影響もあるので中学校区で考えていくことはどうか。
09	適正な人数は、2学級以上で1学級20人から30人ではないか。
10	適正規模は、学習で活発な意見が出る子ども人数が必要ではないか。
11	適正な人数は多すぎても少なすぎてもだめである。
12	今は、小学校で就学前の幼児がいろいろな所から集まるため、小1の時、子どもや保護者が不安でいっぱいではないか。
13	芳田小は子どもの数が少ないので心配。同性の子どもが一人であるとか、友達が一人しかできないような環境では困る。
14	重春小学校は人数が多いので、重小から芳小に行くことができるような研究が大切ではないか。
15	子どもを、子どもの多い学校から少ない学校に移らせ、学級数の平準化を図ることはできないのか。
16	中学校に入学すると、英語の単語の多さや授業内容の多さに驚いている。どうにかならないのか。

【野村地区】 令和3年8月2日（月） 野村町公民館 参加者数…20名

No	質 問・意 見
01	学校統合となった場合、通学バス運行の予定はあるのか。
02	芳田小は、6年後入学してくる児童が1名となる。早急に手を打たないと間に合わないのではないか。
03	加東市で進められている、小中一貫教育システムの導入などは考えているのか。
04	小規模学校では、必要なことはちゃんと教育が受けられる状況にあるのか。先生の人数が適正なものになっているのか。
05	子どもを持つ保護者の判断が重要。
06	茜が丘区域は芳田小学校に統合されるのではないかという声を聞いた。分譲住宅に入居された方々にとっては、通学する小学校も確認されて入居されている。茜が丘分譲に関するホームページにも、今なおきちんと明記されている。従って、そうした就学する学校や一部の校区の変更は入居時の約束を違えることになる。
07	茜が丘区域は芳田小に統合されるのではないかという話は初めて聞く話である。現在の重春小学校の友だちや野村町の友だちと離れてしまう。子どもの気持ちを優先して欲しい。
08	子どもを保育園に入れる際、いい保育をしている保育園を選んで入れた。重春小学校の保護者にも、芳田小に行かせたい方がいる。学校選択制はどうか。

【比延地区】 令和3年7月31日（土） 場所 比延小学校体育館 参加者数…75名

No	質 問・意 見
01	高齢者の増加、非正規雇用者の増加、未婚者の増加などが少子化の要因。補助・援助等の支援策はどうか。
02	西脇市として、子ども人口が減少していることを市全体で認識・共有していたのか。人口を増やす試みはどうなっているのか。
03	市の魅力が段々と薄れてきているように思える。市として力を入れていくことを伝えていかなければ、衰退が進む一方である。教育委員会だけでなく、市全体で政策を考えて欲しい。（ミライエ等、市の魅力発信の場の提供は有り難い）
04	中学校の生徒数が減少し、部活動の選択肢が減ってきている。学校という枠を超えて、市として部活動を行う場所を提供して欲しい。
05	学習面では、他市町より先行して優れた教育を提供し、西脇市で子どもを育てたいと思う人が増えていくことを期待したい。例えば、タブレットについても、子どもたちに配布するだけでは意味がないので、学習の場等で有効活用を図って欲しい。
06	双葉小学校は、「小規模特認校制度」を取り入れて、自然豊かな環境で子どもたちが育っている。教育委員会としては、「小規模特認校制度」について、どのように取り扱う予定なのか。
07	西脇市の教育について、希望や期待が持てるような適正化を進めて欲しい。
08	こうした説明会も、オンラインで参加できるような工夫も必要ではないか。
09	地域住民への周知を図ることは大切。特に、子どもたちの将来に関することだから、就学前のお子さんをお持ちの保護者の方々の意見が重要。また、年度末の答申をどうするか。コロナ感染拡大により実質2年間の協議ができていないことも踏まえて検討願いたい。

【芳田地区】 令和3年7月30日（金） 芳田の里ふれあい館 参加者数…26名

No	質 問・意 見
01	芳田地区で何故人口が少なくなったかは、都市計画法により土地があっても家が建てられないことが原因。また働く場所もない。教育だけでなく、市全体で人口増加策を考えてもらいたい。
02	少子化により学校の統廃合を考えなければならないことは理解できる。ただ、芳田地区にとって公的な場所は芳田小学校と芳田の里ふれあい館しかない。教育の視点だけでなく、まちづくりの視点や市としての考えも踏まえて検討して欲しい。芳田小を無くすのであれば、芳田地区の住民が夢を持てる政策を示して欲しい。
03	児童生徒数が少ないと、教育システム上難しいという話であれば、学校もそれに合わせて統廃合していくということでしょうか。
04	これから協働学習を推進するということはその通りだと思う。Society5.0やICT活用等を考えると、子どもを集めるということは時代に逆行しているのではないか。双葉小のようなケースは、成果が上がっているのかを聞きたい。
05	子どもの数は減っているが、教員の数はどうなのか。また、学校に係る経費はどうなのか。教えていただきたい。
06	子どもや孫がどういう教育を受けることが望ましいか、正直分からない。ただ、住民の意見や思いを聞いて欲しい。今後のスケジュールについても、分かるのであれば教えて欲しい。
07	就学前の子どもが二人いる保護者です。芳田小学校はアットホームな雰囲気だと思っている。できれば残して欲しい。説明会は、できればお昼の時間帯にしてほしい。
08	小1の子どもは附属小学校に通わせている。学校の統廃合はいつになるか分からない。市の適正化の見通しはいつになるか決まっているのか。上の子どもは、小規模校から南中に進学した時、戸惑いも多く馴染むのに時間がかかった。そうしたことへのケアはどうか。
09	教育も大事だが、子どもたちは地区の皆さんに見守ってもらいながら育てて貰っている。親としては安心できる。子どもは自分の足で通える学校に行つて欲しい。
10	小中一貫校に通わせるということには賛成。地元の芳田小に通わせるというのもいいかなと思う。どうなるか不安が大きい。
11	芳田小学校を、双葉小学校のように小規模特認校として残すことは可能か。
12	小中一貫校制度には基本的に賛成。地域に学校があるのと無いのとは全然違う。芳田地区の活性化等、地域の住民とも一緒に取り組んで欲しい。

No	質 問・意 見
01	学習し学力をつけて大学に入学すると街で就職し地元に戻ってくれない。将来、地域で起業し雇用を生み出せる力をつける学習をしてほしい。起業のための支援策を考えて欲しい。
02	これまでの社会（教育）と、これからの社会（教育）は違う。新たな世界を作っていくことになる。これまでと同じ体制で運営していけるのか？教育だけでなく、まちづくりの視点を取り入れて考える必要がある。 小中高の一貫教育を検討するとともに、校区枠を超え、村を超えて広い範囲で検討していく必要があると感じた。
03	西脇市として、子ども人口が減少していることを市全体で認識・共有していたのか。
04	市の魅力が段々と薄れてきているように思える。市として力を入れていくことを伝えていかなければ、衰退が進む一方である。教育委員会だけでなく、市全体で政策を考えて欲しい。
05	児童生徒の多様性を学びためには、小規模校・大規模校のどちらがよいか教えてほしい。
06	小学校2校を1つに統合することには異議はないが、小学校と中学校を1つにするには、教科担任制のためというふうに感じた。
07	部活動において、他校の児童生徒とすぐに仲良くなる。子どもたちは、多人数の環境を求めている。ただ、統廃合を進める上で、立地面（文化・防災・交通面等）を考慮した学校であるべきである。
08	黒田庄中学校が無くなることがあるのか。
09	児童生徒の心を育てるための学習環境規模を検討して欲しい。
10	子どもの減少に驚いている。子どもにとってのよき環境、友達関係が気づけるようお願いしたい。
11	多可町では、中高一貫教育が検討されていると聞くと、西脇市の考えはどうか。
12	15年間という期間の中で、高等学校も少子化で無くなることも含めて検討して欲しい。
13	西脇市において検討するにあたり、加東市の状況を教えて欲しい。
14	2回目の地区別説明会の際には、子育て世代の意見を聞けるようにして欲しい。子どもを中心に検討するために、小学校高学年以上の意見を聴いて欲しい。
15	中学校の生徒数が減少し、部活動の選択肢が減ってきている。市として部活動を行う場所を提供して欲しい。
16	学習面では、他市町より先行して優れた教育を提供し、西脇市で子どもを育てたいと思う人が増えていくことを期待したい。例えば、タブレットについても、子どもたちに配布するだけでは意味がないので、学習の場等で有効活用を図って欲しい。
17	双葉小学校は、「小規模特認校制度」を取り入れて、自然豊かな環境で子どもたちが育っている。教育委員会としては、「小規模特認校制度」について、どのように取り扱う予定なのか。